

報道関係者各位

表現と自己の可能性を見つける場所

# 日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS 作品展

## BiG-i Art Collection 2017

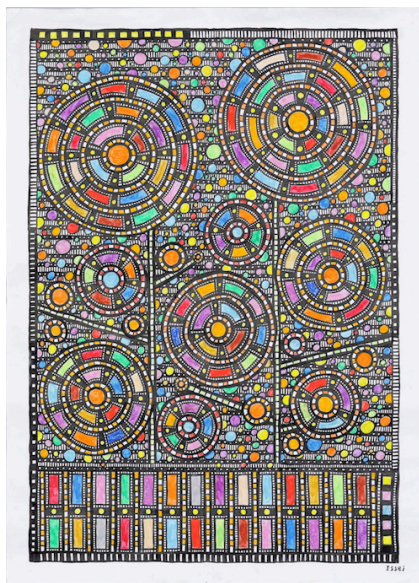
2017年度より発足した日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS は、『日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS アート作品公募プロジェクト』を始動します。

第一弾は、ビッグ・アイ アートプロジェクト 2017 作品募集事業(主催:国際障害者交流センター)で応募のあった総数 2,150 点の作品から、美術界などで活躍する 8 名の審査員によって現物審査で選出された作品を、横浜、東京の 2ヶ所の会場にてご紹介いたします。

本展でご紹介する作品は、国内外の障害のある方々が制作された作品で、日常から生まれる表現と国際色豊かなアートをお楽しみいただけます。

また、障害の有無を問わず、多様な人が集まり、共にアートを楽しむことができる『視覚障害者をつくる美術鑑賞ワークショップ』(申込制)を東京会場に於いて実施いたします。

障害のある方自身が自己の可能性を見出し、自己実現の機会となること。そして誰もが多様な個性や価値観を認め合える場を提供できればと考えています。多様性の意義、真の共生社会の在り方を考えるきっかけとなることを目指し本展覧会を開催致します。



オノデラ 1 世 《天も花盛り》(入賞)



佐々木 俊一 《京》(入賞)



Mies van der Perk 《進化 2007》(中津川賞)

### 日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS 作品展 BiG-i Art Collection 2017 開催概要

<横浜会場> 障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール

会期: 2018年5月15日(火)~5月21日(月)

時間: 10:00~18:00

※20日(日)は17:00、最終日は15:00まで

<東京会場> Bunkamura Gallery

会期: 2018年5月23日(水)~6月5日(火)

時間: 10:00~19:30

主催: 日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS

共催: 社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団(横浜会場)

協力: 国際障害者交流センター ビッグ・アイ/Bunkamura(東京会場)

※詳細は別添チラシをご覧ください。

※52作品を展示

**入場無料**

## ■主な展示作品



石垣 綾子 《赤》(入賞)



永沢 敏晴 《オウムガイ》(入賞)



野々宮 蛍 《Rainy day》(上田賞)



Lee Kam Chuen 《With All the Eyes》(永野賞)

## ■入選作家

千葉 真菜美/矢形 聡/野々宮 蛍/溝川 紗彩/竹内 知/Mies van der Perk/Lee Kam Chuen/佐々木 俊一/竹内 幸恵/有田 京子/橋本 直染/Aju/坂井 奈央/オノデラ 1 世/大澤 亜矢/松舘 舞奈/荒井 進/岡本 成満/M.THILINA PIYAMAL FERNANDO/那須 悠/山口 亮/山岸 元信/カミジョウミカ/溝上 強/永沢 敏晴/Gaëtane Cummings/CHUNG Kai-pong/石垣 綾子/篠原 悠生/Ray/Wong Shek Wong, Frank/Li Yip Fuk/若林 義輝/仲川 佳那/岡部 雄太/森脇 蓮太郎/上村 福鉢/榎本 吉隆/藤本 隆美/罌山 灼魚/高橋 翔晟/茶藪 大暉 /加地 英貴/MOMO/永田 悠真/結城 一花/松本 有瑛/turtle96-Choi Ju Lim/YOON HA GYOON

## ■ビッグ・アイ アートプロジェクト 2017 審査員

秋元 雄史(東京藝術大学大学美術館館長・教授/練馬区立美術館館長)

上田 パロン(FR/LAME MONGER 代表/イラストレーター)

エドワード M. ゴメズ(RAW VISION 主任編集者)

建畠 哲(多摩美術大学学長/埼玉県立近代美術館館長)

中津川 浩章(美術家/アートディレクター)

永野 一晃(写真家)

西村 陽平(造形作家)

望月 虚舟(書家)

(氏名五十音順)

## ■展覧会アートディレクター

中津川 浩章(美術家/アートディレクター)



## 関連イベント(東京会場)「視覚障害者をつくる美術鑑賞ワークショップ」

障害の有無にかかわらず多様な背景を持つ人々の交わす“ことば”で美術を鑑賞する企画に取り組むグループ「視覚障害者をつくる美術鑑賞ワークショップ」を講師に迎え、参加者同士で言葉を交わしながら作品の色や形、素材などの「見えること(視覚)」や、作品から感じられる感情や感覚などの「見えないこと(感性)」と一緒に鑑賞するワークショップを開催します。

日時: 2018年5月26日(土)

A.10:30~12:30/B.14:30~16:30

講師: 視覚障害者をつくる美術鑑賞ワークショップ

参加: 無料 要申込(応募多数の場合は抽選)

定員: 各回7名程度



### <申込方法>

下記の必要事項をご記入の上、FAX またはハガキ、封書、Eメールのいずれかにて下記お問い合わせ先までお申込みください。

※お申込みいただいた方には、締切後に参加の可否を通知いたします。

①希望する時間(A または B) ②氏名(フリガナ) ③年齢 ④郵便番号 ⑤住所 ⑥電話番号  
⑦FAX 番号 ⑧E メールアドレス ⑨障害の有無と種別 ⑩同伴者氏名(フリガナ)

※介助が必要な方は、介助者のご同伴をお願いいたします。

※A または B どちらの時間でも参加可能な方は、第1希望・第2希望をご記入ください。

※JR 渋谷駅からの送迎を希望される方は「送迎希望」とご記入ください。

### ワークショップ申込み先

日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS 「作品展」係

〒590-0115 大阪府堺市南区茶山台 1-8-1 国際障害者交流センタービッグ・アイ内

TEL: 072-290-0962 FAX: 072-290-0972

E-mail: contest@diversity-in-the-arts.jp

## 日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS について



日本財団は誰もが参加できるインクルーシブな社会の実現を目指し、障害者のアート活動を中心に「日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS」として多様性の意義と価値を広く伝え、越境や交錯、交歓の喚起を導くプロジェクトです。

多くの方が参加者となり、さらに新たな担い手や企てが生まれるよう、複数の企画を東京オリンピック、パラリンピックが行われる2020年とその先に向けて開催していきます。

### 《広報に関するお問い合わせ先》

一般財団法人 日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS 担当: 所、庄野

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-12-3 翔和内神田ビル 7 階

TEL: 03-5577-6627 E-mail: contest@diversity-in-the-arts.jp

<https://www.diversity-in-the-arts.jp>